

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2023年2月22日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

大軍拡・大增税反対！いのちとくらしを守る政治に

2・18 総決起集会 250人参加 たつみコウタローさんが記念講演

2月18日、第12回いのちとくらしを守れ！北海道総決起集会が、札幌市共済ホールで行われ、オンラインでの視聴も含め250人が参加しました。この集会は、毎年、国民いじめの予算案や悪法に対して、地域



の実態を踏まえ改善させ、社会を変えとりくみを交流し合い、共同してアピールするために、消費税廃止各界連・高齢期運動連絡会・介護に笑顔を！道連絡会・道社保協が実行委員会をつくり行ってきました。

記念講演と各分野からのリレートークが行われ、集会アピールを確認し、市内をパレードしました。

統一地方選挙で住民の要求を実現させよう！ 記念講演は「大阪維新の会の実像」



今回は、間近に統一地方選挙が行われますので切実な要求を掲げ取り組みも提起しました。大阪からオンラインで、元参議院議員・日本共産党のたつみコウタローさんが、「大阪維新の会の実像 ～市民はどう対峙するのか～」と題して政治のあり方について講演しました。

維新の会は、国政では自公政権の新自由主義・大軍拡政策を推進しています。大阪でも新自由主義的「改革」をすすめる住民のくらしは大変になっています。

維新の会の政治手法は、分断と対立を持ち込むことが特徴で、公務員と民間の給与を比較し、公務員は高給取りと人員を削減してきました。新型コロナによる死亡率が日本で一番多い大阪府。公務員をはじめ保健所や公的医療機関の削減などが大きな要因です。

また、日本維新の会が「大阪は教育を無償化している」と宣伝しますが、私立高校の無償化は授業料だけで、世帯の年収が590万円未満までで事実と違っていると指摘（北海道の私立高校独自助成はほとんどないと紹介）

たつみさんは大阪府知事選挙に無所属で立候補予定です。「分断と対立ではなく、連帯と共同をすすめる政治、パブリックの再生が必要」と訴えました。 集会では選挙募金が呼びかけられ10万円以上集まりました。

「どこを切り詰めたらいいの？」悪政の実態の告発 各分野からのリレートーク

- 若者労働者:石崎龍之介さん（札幌青年ユニオン）
「昨年大晦日の労働相談会&フードバンクに60人が参加、開始20分で準備した支援物資がほとんどなくなった。青年の深刻な困窮している実態が明らかに」
- 中小業者 :草野 祐二さん（札幌東部民商）
「インボイスは中小業者・フリーランスで働く人々を廃業に追い込む。将来の増税への布石。大軍拡とともに大增税は反対」
- 生保利用者:鳴海真樹子さん（新・人間裁判原告）
「病気のため生活保護を利用。消費税増税や生活保護費の引き下げなどで食事回数の制限など節約しても大変。裁判を行っている。協力をお願いします」

- 高 齢 者:久保田正子さん（年金者組合江別支部）
「年金が下がり続け、いつも29円のもやしは15円と聞き、スーパーにいったら列ができていた。食べ物などが値上がりして、どこを切り詰めるというの！」
- 介護分野 :森枝朋久さん（ケアマネジャー）
「制度ができて20年以上になるが改悪が続き、今回も利用料の原則2割負担など改悪しようとしている。介護職員の不足も深刻。改善が必要」

